

第60号

2019年(平成31年)
1月20日

発行

長房地域住民協議会
八王子市長房町506-2
八王子市長房市民センター
☎042(664)4774
(公財)八王子市学園都市
文化ふれあい財団



長房話題★あれこれ

●記事は、2.3.4頁にあります



○中之島流大正琴のレッスン



○都営長房団地、夜間の防災訓練

○住民協管外研修は秩父、長瀬



○富士森高校生のボランティア部



○長房周辺散策記は興福寺と二軒在家

謹賀新年

長房地域住民協議会

会長 松葉浩充

穏やかな中で新しい年を迎えられたことと存じます。日頃は住民協の諸活動に対し、ご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。

昨年は豪雨や地震による大災害があり、亡くなられた方、未だ見つけられていない人、未だに避難所生活を余儀なくされている方もおられます。

いつ大地震や大洪水が起きるか予断できません。改めて「共助」が大事だと思われ知らされました。住民協の活動を通して地域との連携を強め、情報交換の場として活用できます。

三十回目の「長房ふれあい端午まつり」は人との繋がりを強め、地域の輪の広がりを大きくする良い機会です。またこの地で育っている子ども達にも、心に残るでしょう。このまつりが続けていけるようにする事は大切です。

「長房ふれあいウオーク」は長房町会、伊藤完夫妻の熱意により、参加者は毎回50名程の盛況となっております。次回の予定は4頁に案内を載せてあります。

住民協の行事は新年互礼会、端午まつり、同上打ち上げ、総会、町会・自治会納涼祭の巡回、暑気払い、管外研修会、庭木剪定作業、グラウンドゴルフ大会、定例会などがあります。とりわけ端午まつりは会員延べ数900名参加の大イベントです。これ等のことを継続していくには、若手の参加がなければ出来ません。重要課題として取り組みます。

本年も住民協役員、センター職員一同しっかり取り組んで参ります。ご家族皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

市民センターのホームページ→「長房市民センター住民協議会だより」で検索してください



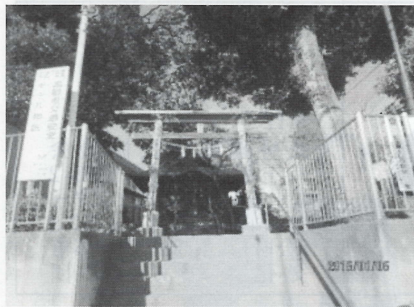
長房 26 週辺散策記

二軒在家と興福寺

長房町会 伊藤 完

長房には鎌倉街道「山の道」が通っていました。以前紹介しましたが、長房船田丘陵を西側から「廿里坂」「太夫坂」「不動坂」の三通りの道があり、その不動坂コースに三軒在家稲荷神社西側の道、通称「灯笼坂」があります。今回はその延長を辿って散策します。

まず、南浅川を渡りましょう、昭和30年代までは浮き橋が架かっていたそうです。高尾警察署横を歩き、中央線踏切を渡り交通公園を通り過ぎ公園入り口の交差点を越えて信号のある道と交差します。これも古道で高尾の大光寺前から八王子南口を通り町田



二軒在家熊野十二社



三田十二社

市小野路宿に繋がる「小野路街道」です。それから「アルプス」に向かう坂を登り途中東に入る道で、永生病院の手前に二軒在家公園と二軒在家熊野十二社があります。この神社を中心にした旧集落が小字二軒在家で、鎌倉街道が相原七国峠を越える通過点になります。近くの家墓から藤橋家・山本家の二軒からその名で呼ばれたと考えられます。また西方向に歩き工専の北側へ坂を下ると別の三田十二社があります。ご祭神は天神七代と地神五代の十二社です。また、神社には長房の陸軍幼年学校に祀られていた雄建神

社が合祀されています。5月のお祭りでは参道にロウソクが灯され、大勢の方が参拝します。

古道には、その集落の端にお地藏さん、庚申塔などが祀られることがあります。そして近來、住宅や車の通れる道路建築のため近くの神社や公園に移築されていることもあります。三軒在家稲荷神社、新地公園、二軒在家十二社、などにもあります。

三田十二社から西に向かう道にも祠(ほこら)に祀られたお地藏さんがあり、その先に興福寺境内がひろがり、春にははしだれ桜が見事な所です。

聚林山千行院興福寺、創建は天正八年(1580)とされ、関東十八代官雨宮勘兵衛の祖雨宮秀徳と言われています。



興福寺と山門「横木の門」

山門が関東で唯一の「横木の門」で、代官設楽源右衛門の屋敷の門を移設した楠の木の大木を横に切って柱にしています。墓地には千人同心の頭で旗本十人の内、河野家と

長房団地の「夜間の防災訓練」

電気・ガス・通信が止まった際の対応は

昨年11月11日、西アパート連合自治会の主催で、「夜間の防災訓練」が行われました。今回は、東京都や八王子市などからの援助や協力・指導を受け、北海道や関西地方の夜間の災害発生に学び、高齢化が進む中での「電気・ガス・通信が止まった際の対応」に少しでも役立つよう「避難場所に行く」ための最低限度の体制や機材の取り揃えについて行われたものでした。暗い道路に、ペットボトル

中村家の墓があり、また多くの千人同心が眠っています。南浅川の流域を挟んで長房船田丘陵と散田柗田丘陵は縄文時代から弥生・古墳・平安と人々が生活した地域です。

を利用した、たくさんの灯笼で避難場所の方向が示され、大型発電機でたくさんの方々が点灯し、その下で安否確認や、非常食の炊き出し、携帯電話の充電テストなどが準備されていました。テントを利用した大型スクリーンでは、ビデオが上映され、減災に役立つ映像が上映され、災害時の情報伝達方法が、試されていました。

八王子消防署浅川出張所からも指導に来て、遠くない時期に予想される東京都近辺での強大な地震に少しでも役立つよう訓練と人のつながりを大切にしてほしいとの励ましがありました。整然とした配食の受け取りや、後片付けの協力もみごとで、二百人あまりが参加した、一時間ほどの夜間訓練が無事終了しました。

西アパート連合 西山典明



夜間の災害発生に備えて

住民協議会管外研修 「紅葉まつり」の秩父、長瀨を周遊

長瀨（ながとろ）は荒川の上流部にある渓谷で、国の名勝、天然記念物に指定されています。渓谷美の中を、昔ながらの竿で操る和船で豪快に滑るライン下りが人気です。

11月12日、ちょうど「長瀨紅葉まつり」の最中、モミジ、クヌギ、ナラなど色とりどりの木々の岸辺をを散策していると、傍らの岩に、

「つくづくと粋なもやうの博多帯荒川ぎしの片岩のいろ」と刻まれていました。宮沢賢治の歌碑で、このあたりに地質調査に来た際の歌ということですが、さすが地質学者の賢治、結晶片岩の縞模様を博

多帯の柄にみたてています。

全客席から渓谷が望めるといふ料亭、長生館での船を眺めながらの昼食はまことに風情溢れるものでした。

「秩父夜祭り」はユネスコに無形文化遺産として登録され



夜は紅葉がライトアップされる

ていますが、秩父は祭りの里でもあります。

実物の屋台や笠鉦が展示されている「秩父まつり会館」では、プロジェクトシンママツピングや3Dシアターで、秩父の祭の数々を、臨場感たっぷりに胆嚢できました。

横山第二小学校の研究発表会で、 五輪出場選手の講師が体験談を

市のオリンピック教育推進校でもある横山第二小学校は、オリンピック精神を身に付ける実践的研究に取り組み、昨年11月22日、その成果の発表会が行なわれました。

まず1年から6年生のクラス毎に自分たちが取り組んだ文化、スポーツ、環境のテーマについて各教室でその成果

このあと豚のテーマパークといわれる日高市の「サイボク」公園で、ハム、ウインナーなどお土産を買い込んだ一行45人は、恒例の「車中ビンゴ大会」で盛り上がりつつ帰途につきました。

船田町会 平田哲男

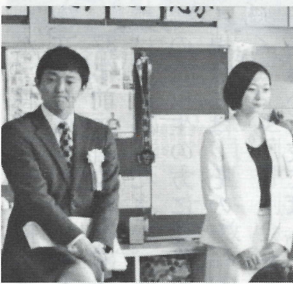
都立富士森高校 ボランティア部の紹介



毎年端午まつりにはゴミの選別回収や、ふあふあ水族館を担当して、熱心に気持ちよくやっています。同部顧問の西咲慧先生からお話を伺いました。

活動目標は「ボランティア活動、手話の習得を通して、人間性を高めること」です。部員は30名程で週2回活動をしています。市内での活動実績は、長房ふれあい端午まつり、八王子まつり・いちよう祭、夢駅伝、八王子特別支援学校、恩方の福祉園、大学コンソーシアム八王子などです。明るくて活発なこと、親切で思いやりがあるなど高い評価を受けています。

今後ともすばらしい活躍を願っています。（松葉）



講師、鈴木徹さんと
畠山愛理さん

を発表。例えば5年2組はゴール型ハンドボールでルールを守って助け合い、チーム作戦を立てるなどを通して障害者への理解を培う。6年2組では東京大会に向けて100が掲げている環境保全の、自分たちができる範囲で「水、空気、食べ物などの環境問題、大会時猛暑が与える影響」などについて調べ発表しました。

パネルディスカッションでは五輪出場経験者が次々登場。鈴木徹氏（シドニー大会・日



先生方、父兄合わせて350人が参加

本人初の義足の走り高跳び）「最初義足は外国のものを使用してましたが、手直しや新規作成などの時大変でした。日本でも作ってもらえるようになり大変助かりました」
畠山愛理氏（リオデジャネイロ大会・新体操）「一生懸命練習して足が垂直以上にまで上げられるようになりました。諦めないことが大切です」とそれぞれ話していました。

この2年で来校された講師は他に北京パラ高田朋枝さん（ゴールボール）シドニーオリ萩原智子さん（競泳）、アトランタオリ佐藤由香さん（競歩）、ほか17の個人、団体をかぞえます。土屋学校長以下の教職員の方々の熱心な取り組みの成果です。

生徒たちは大きな財産をもらったことでしょう。（松葉）

センター利用グループの紹介(7) 中之島流大正琴



毎週水曜日10時から長房市民センターで大正琴を弾いています。中之島流大正琴です。大正琴は左手でボタン(鍵盤)を抑えて、右手にピックを持って弦を弾いて音を出します。音は誰にでも出せるけど、曲にするのにはなかなか難しい楽器です。

「端午まつり」では皆それぞれの大正琴(ベースやアルト)でアンサンブル演奏を披露しています。大正琴やりたいなーと思っている人が多いでしょう。一緒に楽しくやりませんか?

連絡先: 富安幸美 090-8583-3534

第12回・住民協 グラウンドゴルフ大会

昨年11月25日(日)長房小学校グラウンドにおいて、71名参加のもと開催されました。天候にも恵まれ楽しい大会となりました。

男子一位は南団地、宮本正光さん、二位は同じく南団地小林康夫さん、三位は船田町会、住民協副会長長塚さん。

女子一位は西団地、山崎けい子さん、二位も同じく西団地、佐藤フユさん、三位は船田町会、塚瀬敏子さんで男女双方一位に優勝カップが渡さ



れました。

運営を担当された書記・松本さん、体育部長白田さん、会場設営などの協力をいただいた南団地・船田町会・西団地のみなさんありがとうございます。(松葉)

タイムカプセルから 作品返却のお知らせ

昭和59年(1982年)に長房小学校の全児童がタイムカプセルに収め、校内の百葉箱の下に埋めた作品(生徒た



長房ふれあいウォークへのお誘い

第5回目になります。「長房周辺散策記」読者の方々をお誘いして、今回は本号2ページの記事のコースをご案内します。

- 日時 2月16日(土)、9時~12時
雨天延期(市民センター内掲示でご案内)
- 自由参加、参加費無料
- 予約不要(9時までにお集まりの方がメンバー)
- 歩きやすい服装、履き物、飲み物をご用意下さい。
- 長房住民協議会の活動として「ふれあい」編集委員の伊藤完(TEL.664-2062)がご案内します。



昨年4回目のふれあいウォーク、吉祥院で

ちが、将来の夢を描いた絵や作文)を返却するそうです。37年前に当校に在学された方はご連絡ください。また当時の在校生の方に連絡がとれる場合には、その方にお知らせください。

長房小学校では「一人でも多くの方に想い出の作品が届くようにご協力をお願いします」とのことです。

都営住宅跡地の 事業予定者決定

東京都都市整備局は公募していた長房小学校西側の都営住宅跡地の事業予定者を、(株)

スーパーアルプスを代表企業とする「きらり☆長房ローカル・ネットワーク」チームに決定と発表しました。その構想としては、2021年までにスーパーマーケットを中核とし、ホームセンター、ドラッグストア等で日常生活をサポートし、地域密着型のサービスを計る商業施設2棟と、訪問介護ステーションの実施できる診療所、また地域団体と連携し、活性化のための交流スペース、既存樹木を利用した広場、地域住民が利用できる菜園などを配置したいとのこと。